

ローカルネット取引実績（2026年5月分）

～原油高・資材不足によるコスト増の影響で景況感が悪化したことを反映してか全国取引高は28.3億円となる、原油・ナフサ系資材の供給制約懸念から特に建設・製造現場で納期遅延や受注減の影響も～

1. 概況

（全体）

原油高・資材不足によるコスト増の影響で、中小企業を中心とした景況感が悪化したことを反映してか、全国取引高は28.3億円となりました。中東情勢による原油やナフサ系資材の供給制約への懸念から、特に建設・製造現場において納期遅延や受注減の影響が出ていることに加え、価格転嫁の遅れからの収益圧迫の影響を指摘する声もあります。大型連休による需要や、AI・半導体等のデジタル投資といったプラス面も一部で見られるものの、依然として深刻な人手不足や、高値で推移する燃料価格、物価高による消費者の節約志向の影響が続いていると考えられます。

本会としては、5月の取引における平均運賃が前年同月比101.8%となり、3年連続で前年同月比100%超えとなっており、取引運賃の上昇傾向が継続しています。

（地域別）

5月の取引高は、中国・四国地域本部で前年同月比122.3%、近畿地域本部で同104.8%等の実績でした。自組合内取引高は、近畿地域本部で前年同月比124.9%、中国・四国地域本部で同101.7%等の実績でした。他組合取引高は、中国・四国地域本部で前年同月比140.0%、東北地域本部で同101.5%等の実績でした。荷物情報件数は、東北地域本部で前年同月比122.8%等の実績でした。

2. 取引高

5月の取引高は2,826百万円で、前年同月比では96百万円減少して96.7%の実績でした。

1社平均の取引高は1,813千円で、前年同月比では30千円減少して98.4%の実績でした。

自組合内取引高は1,652百万円で、前年同月比では64百万円減少して96.3%の実績でした。

他組合取引高は1,175百万円で、前年同月比では31百万円減少して97.4%の実績でした。

3. 荷物情報件数、車両情報件数

5月の荷物情報件数は9,387件で、前年同月比では1,254件減少して88.2%の実績でした。

車両情報件数は630件で、前年同月比では400件減少して61.2%の実績でした。

4. CO2 排出削減量

5月のCO2排出削減量は3,744トン（杉の木換算：267,462本）で、前年同月比では349トン減少して91.5%の実績でした。

このリリースに関するお問合せ

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会（JL 連合会）

〒563-0021 大阪市北区豊崎 3-2-1 淀川 5 番館 8 階

TEL : 06-6377-2900 FAX : 06-6376-3663

E-mail : info@jln.or.jp URL : <https://www.jln.or.jp>
